

# わかち合い：ミサを通じて一つになる信仰共同体

—あなたにとって信仰共同体とはなんですか—

研修会テーマ 『ミサをともにささげるわたしたち』

分かち合い：「ミサを通じて一つになる信仰共同体」～あなたにとって信仰共同体とは

## 事前準備

参加者を、司会進行役を含めて10人程度のグループに分ける  
各グループの分かち合いの進行は、司会進行役が進めてゆく

## 初めのあいさつ

おはようございます。(こんにちは) …。

わたしたちは新型コロナウイルス感染防止のために、ミサの中止や参加が制限された状況が続き、自粛生活を体験しています。毎年2月11日には、横浜教区の皆さんが共に集まり、顔と顔を合わせて研修会をしてきました。第40回の典礼研修会は各共同体がYouTube配信やDVDで講話動画を見て、さらにお互いに分かち合いのひと時を持つことになりました。

講話1では宮内神父から、また講話2では岡野神父からの講話動画を見てきました。本日の分かち合いは2つの講話に続くいわば講話3に相当し、「ミサを通じて一つになる信仰共同体」というテーマで分かち合いを致します。分かち合いのヒントは講話1, 2に対する気づき、感想を含めて5つ用意いたしました。

## 心を静める

初めに、心を鎮めるために、(2分)ほど、ご自分の呼吸に意識を集中します。

姿勢を正しくして、足の裏はしっかりと床に着け、顔は正面に向け、肩の力を抜き、手のひらを上に向け膝の上に置き、目を軽く閉じましょう。

ご自分の呼吸、吸う息、吐く息に意識を集中しましょう。呼吸は不自然にコントロールしないで、普段のままに自然な呼吸を続けてください。(2分～5分経過したら)

静かに目を開いてください。(メンバーの状況を見て時間の調整をする)

## 初めの祈り

**十** 父なる神様、あなたはいつもわたしたち一人一人を大切にしてくださっています。

今日、わたしたちは、(新型コロナウイルスによる自粛生活の中で、) あなたがわたしたちに語り掛けてくださった言葉や気づきを、共同体の皆さんとお互いに語り合い、聴き合うために集まりました。わたしたちがあなたからいただいた言葉や気づきなどを、お互いに分かち合えるよう、聖霊を送り、照らし、導いてください。わたしたちの主イエス・キリストのみなによって。 アーメン

## 司会進行役用

これから分かち合いを始めます。

分かち合いとは、今の正直な気持ち、感情を言い表し、ただひたすら心を傾けて聴き合います。

「聴き合う」とはそれぞれが感じたことや体験したことを贈り物として受け入れ味わい、肯定も否定もせず、また解決も試みません。

分かち合われたことは自分の心におさめ、内容はその時、その場限りのもので、他の人に決して話しません。

Q1, 二つの講話を聞いて、心に残ったこと、あるいは気づいたことは何ですか？

Q2, コロナ感染防止のためにミサが行われ無い時期があり、YouTube によるミサ中継がありました。この特殊な状況の中で、ミサに参加できない時、どんな渇きを感じましたか？

Q3, 初代教会では「①使徒の教え、②相互の交わり、③パンを裂くこと、④祈ることに熱心であった、⑤信者たちは皆一つになっていた。」(使徒言行録 2:42,44~47) とあります。あなたはどんな時に信仰共同体としての喜びと希望を感じますか？

Q4, 典礼は「頭であるキリストと共同体による祈り」です。わたしたち信者は入信の秘跡により、キリストの祭司職、預言職、王職 (※)、にあずかる者となりました。

ミサによって神と交わり、信仰を強められたわたしたちはイエスに派遣されます。

あなたは共同体の一人としてどのような役割を担いたいですか？

※ 祭司職 (人々のために祈る) 預言職 (イエスの言葉を告げる) 王職 (隣人を愛す、奉仕する)

Q5, 講話1で「主の日、主日について」の話がありました。

信仰は一人ひとりの信仰でありながら、共同体の信仰でもあります。

信仰共同体が共に集うことの意義は何だとあなたは思いますか？

## 終わりの祈り

司教協議会から出された「ともに喜びをもって福音を伝えるための祈り」を一緒に唱えて、集いを終了しましょう。

喜びの源である神よ、

あなたは御子キリストを遣わし、その受難と復活を通して、救いに導く喜びの福音をこの世にもたらしてくださいました。

また、あなたは、キリストの後に従う働き手を通して、キリストを信じる人々の喜びを支えてくださいました。さまざまな困難に直面している現代社会の中で、人々の救いに奉仕する教会を顧みてください。キリストの救いの喜びを 新たな熱意、手段、表現をもって、伝えることができるよう、わたしたちを聖霊によって強めてください。わたしたちの主イエス・キリストによって、アーメン。



あなたはどんな、信仰共同体を作っていきたいですか？

それを想うと、どんな感じですか？

心に感じている思いを書き出してみましよう